

# 横路孝弘氏死去

## 82歳 元知事・衆院議長

元道知事で衆院議長などを務めた横路孝弘氏が死去した。82歳。

1941年(昭和16年)札幌市生まれ。東大法学部卒業後、札幌で弁護士開業。69年の衆院選旧道1区に社会党公認で出馬して初当選し「社会党のプリンス」と呼ばれた。83年の道知事選で初当選し3期12年務めた。

96年に衆院議員に復帰。旧

民主党の中心の1人として政権交代の実現に力を尽くし、2009年に衆院議長に就任した。13、15年には民主党北海道代表を務め、17年9月の衆院解散を機に政界を引退した。衆院議員は通算12期務めた。

